



**4 若年世代の  
ライフプランの実現を  
支援します**

生活習慣の乱れによる過度な体重の増減、飲酒や喫煙、栄養の偏り等は、将来の健康な妊娠・出産に様々な悪影響を及ぼすと言われています。

若年世代の男女がこのような性や妊娠・出産に関する正しい知識を身に付け、健康管理に取り組む「プレコンセプションケア」

の普及啓発に取り組んでいます。健康であり続けることは、妊娠・出産にかかわらず、将来自分が望んだライフプランを実現するために必要不可欠なことです。一人でも多くの方が、健康な状態でライフプランを選択し、実現できるよう支援していきます。

※妊娠前からの健康管理のこと。

**5 ドクターカーに  
高機能カメラを  
試験導入**

佐賀大学医学部附属病院の高度救命救急センターでは、現場に医師や看護師を運び、その場で迅速な初期医療にあたるため、ドクターカーを運用しています。

今年度から、このドクターカーに周囲360度を撮影できる高機能カメラを導入する実証事業を始めます。センターにいる医師がカメラを通じて状況を確認することで現場の医師と連携しやすくなるほか、センターでの受け入れ準備がスムーズになる効果が期待されます。

この実証事業で使用状況や課題を分析し、よりの確でスピーディーな救命



ドクターカー

救急措置ができる体制の構築を目指していきます。



**お問い合わせ先**

- 4【プレコンセプションケア】 子ども家庭課 ☎0952-25-7568 ✉kodomo-katei@pref.saga.lg.jp  
健やかな妊娠や出産に向けた「プレコンセプションケア」  
URL <https://saga-kosodate.jp/pres/detail/68>
- 5【ドクターカーへのカメラ試験導入】 医務課 ☎0952-25-7033 ✉imu@pref.saga.lg.jp



**6 脱炭素型  
ライフスタイル<sup>※1</sup>への  
転換を促進します**

今、世界では、地球温暖化の影響による異常気象や災害が頻発しています。その原因はCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)をはじめとした温室効果ガスの増加であり、この先も地球で暮らしていくためには、私たち一人一人が脱炭素型ライフスタイルに転換していく必要があります。

そこでテレビ局と連携した番組での情報発信や県内のプロスポーツチームとの協働による試合時におけるリユース可能なカップ<sup>※2</sup>の試験的導入、そして公共交通機関での来場促進等により、県民一人一人の行動変容につなげていきます。

※1/気候変動への影響を小さくする持続可能なライフスタイル。

※2/洗って繰り返し使うことができるカップ。



SAGANゼロカーボンチャレンジマッチ



リユース可能なカップ

**7 海洋プラスチック問題を  
佐賀から世界へ発信**

唐津市を含む九州北部の海岸は、海流、季節風、狭まった海峡等の自然条件により、日本最大級の海洋ごみ漂着地とも言われており、漁業や観光等への影響も出ています。

2050年の海では魚よりもプラスチックの量が多くなると予測されており、海洋プラスチックの増加は世界的な問題です。



波戸岬の海岸に漂着した海洋ごみ

そこで、波戸岬エリアにおいて、世界初となる海洋プラスチック専門の教育・体験・交流施設「世界海洋プラスチックセンター（仮称）」の整備に着手します（令和8年完成予定）。

リアルな体験から学びを深め、一人一人の行動変容を促し、佐賀から海洋プラスチック問題の解決を目指していきます。



「世界海洋プラスチックセンター（仮称）」イメージ

**お問い合わせ先**

- 6【脱炭素ライフスタイルへの転換促進】 脱炭素社会推進課 ☎0952-25-7079  
✉datsutansosuishin@pref.saga.lg.jp
- 7【世界海洋プラスチックセンター（仮称）】 脱炭素社会推進課 ☎0952-25-7079  
✉datsutansosuishin@pref.saga.lg.jp

